

岡山イノベーションチャレンジ 中間発表会

大学キャンパスを 岡山の新しい観光資源に

学生ガイドのツアー × 地元企業との体験イベント

ノートルダム清心女子大学 Loveit Wins

背景・課題と活動目的

岡山の観光と大学の「近くて遠い」関係



観光が一部に集中

岡山市の観光資源は後樂園・岡山城に集中し、多角化が課題



眠っている観光資源

昭和初期建築の校舎や庭園があるのに、観光資源として知られていない



「近くて遠い存在」

大学と地域住民・地元店舗の交流が乏しい



活動目的

大学を観光資源として地域に開き、地域間の交流を生み出す

・施設利用許可済みの大学公認の取組

活動内容

「ツアー × イベント」でリピーターを生むキャンパスツーリズム



学生ガイドの キャンパスミニツアー

昭和初期の歴史的校舎群を学生がガイド。毎回の軸となるプログラム



レトロ・カフェ

協働先の洋菓子を提供／校舎を貸して出店



レトロ撮影会

衣料店と協働したレトロ衣装での撮影



撮影教室

写真館とキャンパスを使って開催



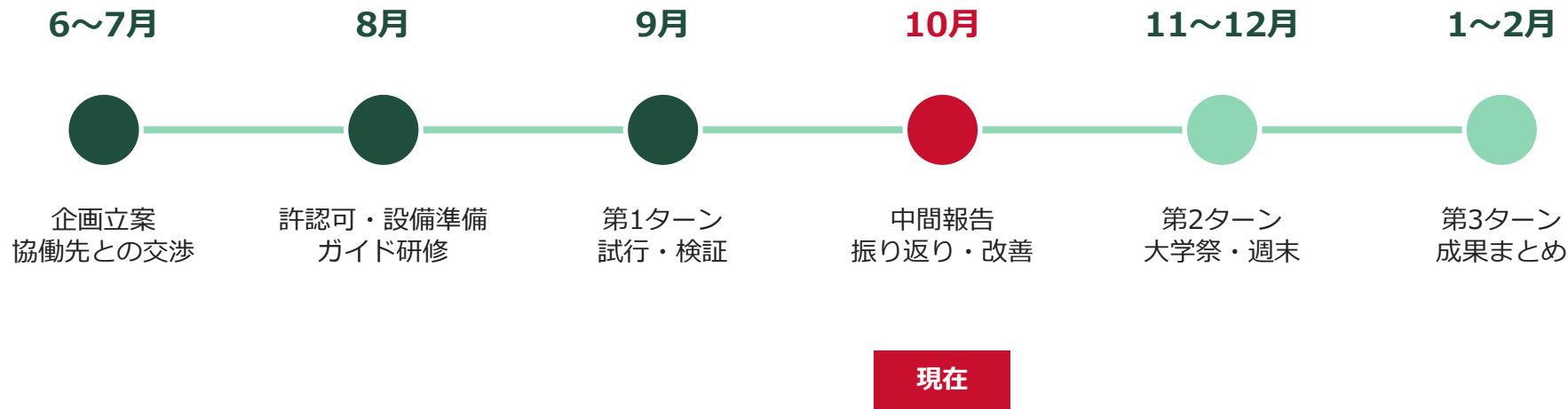
英語ガイドツアー

英文科の学生によるインバウンド対応

協働先：スーリィ・ラ・セーヌ（洋菓子）ほか / 3ターン制・PDCAで改善

スケジュール

3ターン制で試行・改善を重ねる



ポイント：収益の要であるカフェを、ツアーに先行して練習実施

現在までの活動① カフェの先行実施

ツアーとセットの予定だったカフェ部分を、練習として先に実施



なぜカフェから？

カフェは収益に最も大きく関わる部分。運営の土台を先に固めるため



カフェ業務の練習



集客の見込みを把握



原価・価格設定のノウハウ



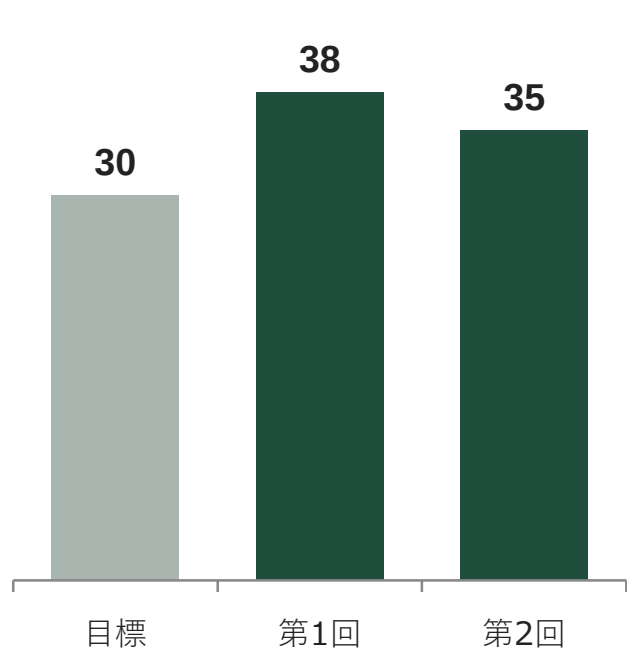
部材の具体的な選定



営業許可の取得

現在までの活動② 販売実績

目標30杯に対し、2回とも目標を上回る盛況



38杯

第1回 目標比 127%

35杯

第2回 目標比 117%

オープンキャンパスと同時開催では、
声かけの宣伝があまりできない中
でも想像以上の来客があった



実施して見えた課題・気づき



理想と大学内でできることのギャップ

使いたい場所が施設上カフェには不十分だったり、大学の雰囲気を保ちながら「レトロ」のコンセプトに合わせるのが難しかった。大学の魅力と観光資源の両立には、進める中でのギャップ調整が必要。



SNS発信の効果は限定的

インスタを見て来たという方が（把握できた範囲で）2名。効果はあったが、再生回数・フォロワー数から見ると期待より薄かった。



営業許可申請の難しさ

メニュー検討時、どこまでが「調理」にあたるのかがはっきりせず、市への申請までに手間取った。

今後の予定

10月

振り返りと改善・準備

第1ターン・カフェ実施の結果を
踏まえ、企画と運営を見直し
第2ターンの準備

11～12月

第2ターン

大学祭・週末に「ツアー×カフェ」
をセットで実施、他大学との交
流

1～2月

第3ターン

実施・成果まとめ・活動報告会、
後輩への引継ぎ体制づくり

改善のポイント



施設条件に合わせて
企画・会場を調整



SNSの見直しと
当日の声かけ宣伝



申請・運営ノウハウを
マニュアル化



ご清聴ありがとうございました